

学校だより

翔 空

No. 3 平成 23 年 1 月 20 日 (火)
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来 (校舎のシンボル)

壁画「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え限らない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

[みんなで口ずさもう!]

今回も、百人一首を二首紹介したいと思えます。あちらこちら雪で白くなってきました。いよいよ本当の冬到来ですね。

【冬の明け方のこと。京都の宇治を訪れた時、宇治川の風景を見て詠んだ歌】 坂上是則 作

朝ぼらけ
宇治の川霧
絶えだえに
あらはれ渡る
瀬の網代木(あじろぎ)
(ほんのりと明るくなる明け方、宇治川にかかった霧が、れとぎれになつて、その晴る間から、あちこちにかける網代木(あゆの稚魚でも氷魚をとるために、川にうけた仕掛に使う杭)が現れましたよ。)

【天皇の位を退くことを決意した折に、夜中の月を見て詠んだ歌】 三條院 作

心にも
あらで憂き世に
ながらへば
恋しかるべき
夜半の月かな
(本心とはうらはらに、こつらくはかない世の中、でながらえてしまったならば、きくと恋しく思われるに、きかない。この夜更けの月が。)



「純粋な心 (ピュア・ハート) とは？」

～サンタクロースなんていない！？～

「サンタクロースって、本当にいるのでしょうか？」 8歳の少女の質問にニューヨーク・サン新聞という新聞社のある有名記者が愛情をこめて返事を書きました。その賢明な答えというのは次のようなものでした。(要約版)

「サンタクロースがいないですって！サンタクロースが信じられないというのは、妖精が信じられないというのと同じです。ために、クリスマス・イブにパパに頼んで探偵を雇って、ニューヨーク中の煙突を見張ってもらったらどうできるかも知れません。しかし、たとえ、煙突から降りてくるサンタクロースの姿が見えないとしても、それが何の証拠になるというのですか？サンタクロースを見た人はいません。けれども、それはサンタクロースがいないという証明にはならないのです。この世界で一番確かなこと、それは、子どもにも大人にも見えないものなのです。それは、信じる力であったり、寛容な心であったり、愛であったりです。・・・(つづく)」

この話は、実際にあったもので、今でも世界中の人々に愛読されています。ちなみに、この話は本となっています。絵本のタイトルは、「サンタクロースっているのでしょうか？」です。この週末あたりに書店でこの絵本を探して一度読んでみませんか？

さて話変わって、保護者の皆様にお知らせ及びお願いがあります。喜久田公民館からの依頼で、来年1月20日〔金〕の夜7時～9時に実施される「喜久田地区地域教育懇談会」へのお誘いが来ています。懇談会のなかみは、「地域・家庭・学校が連携した新しい教育力の創造」というテーマとなっております。現在、郡山市の教育長である木村孝雄先生が皆さんと共に懇談会を持つというものです。11月半ばには、第1回目懇談会として湖南地区で実施され好評を博しました。ぜひ、回りの方を誘ってご参加の上、皆さんの教育に対する考えや要望を教育長さんに伝えてみてはどうでしょうか？

校長宛とPTA会長宛には文書が届いているのですが、保護者の皆さんへの案内文書が手元にございませぬので、このような形でのお願いとなりますが、ぜひ、日程をご検討の上、お一人でも多くのご参加をお待ちしております。下の「参加申し込み書」にご記入の上、お子様に持たせて下さい。公民館に集計結果を報告する関係で、12月26日〔月〕朝まで、ご提出をお願い致します。当日の話題に出るものとしては、市当局への要望や放射線対策についての意見等々さまざまものが予想されます。お気軽にお申し込みください。

参加申し込み書

○ 平成24年1月20日〔金〕夜7時から開催の「喜久田地区地域教育懇談会」

に (参加します 参加できません) ※どちらかに○をつけ提出してください。

保護者氏名 () 生徒氏名 () 年 組

◆提出切12/26朝